

兵庫県立氷上特別支援学校

高等部紹介



本校の教育

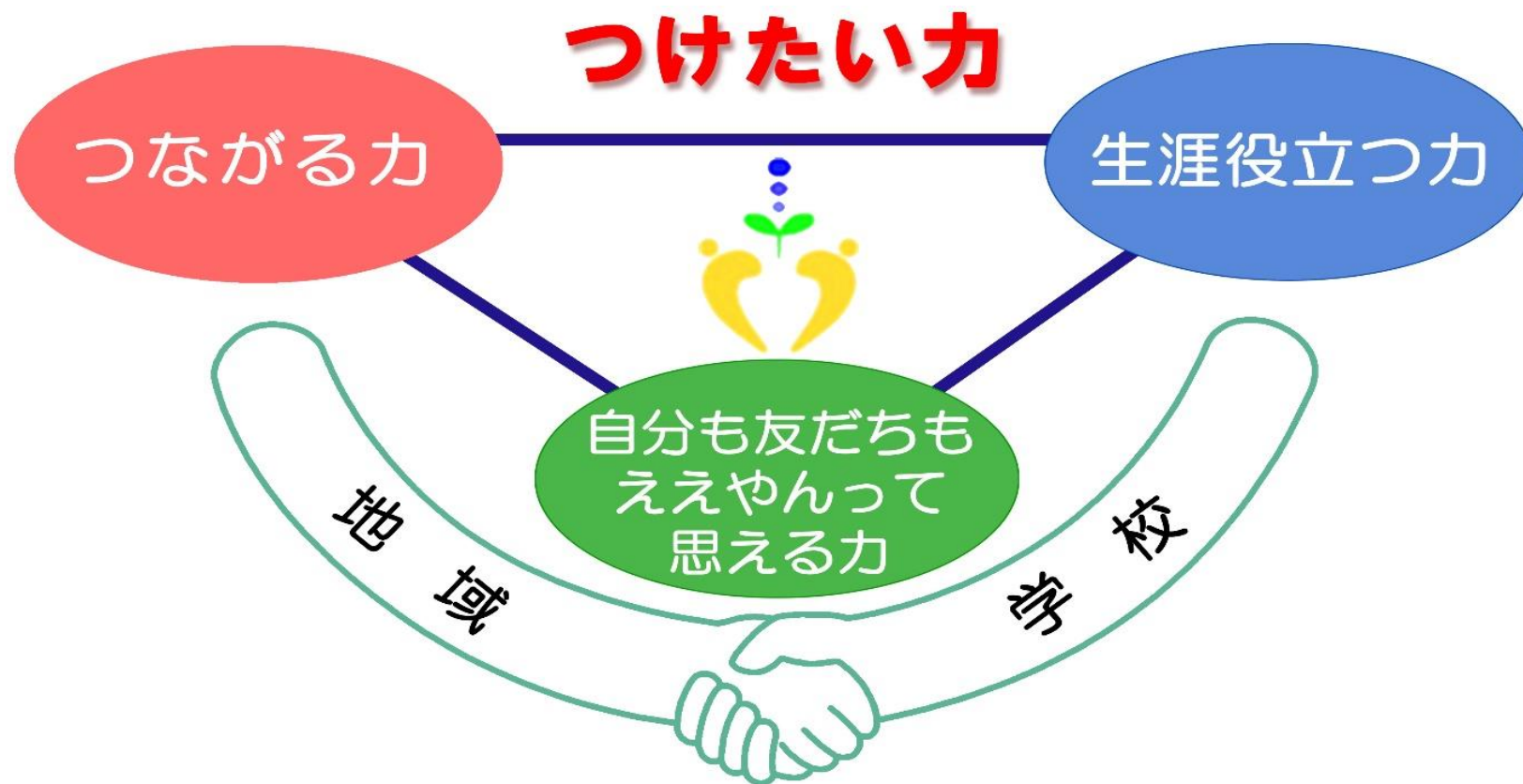
校訓

- 自主 （主体的に学ぶことのできる子）
- 友愛 （人を大切にし、人と協力できる子）
- 参加 （地域社会の一員として生きることのできる子）

教育方針

こころ豊かにたくましく生きる力を育み、
将来、社会の一員として学習を続け、
生活できる人間を育成するため、
一人一人の児童生徒の能力を伸ばす教育を行う。

2 本校の教育



学校経営
の重点

- (1) こころ豊かで自立する人づくりの推進
- (2) 実質的指導力の向上の推進
- (3) 健康で安全・安心な学校づくりの推進
- (4) 地域との協働による豊かな学びの推進

高等部教育目標

卒業後の生活を豊かに送るため、
他者と協力しながら、
主体性をもって、
社会参加に向けた
基礎的・汎用的な力を
身につける



高等部教育課程の特色

- 健康を維持するための体力づくりや日常生活の指導を重視し、生活自立や社会自立に向けた教育課程の編成
- 基礎学力の向上を図り、社会生活に必要な知識の習得
- 生徒の実態や課題に応じた個別学習の充実と、グループ学習やコース間の乗り入れなど多様な学習形態の実施
- 「生きる力」「働く力」の育成に向け、作業学習や現場実習など職業教育を充実
- 交流及び共同学習をとおり、近隣高校の生徒と共に活動することによって、相互の経験を広め、共に助け合い支え合って生きていく力の育成

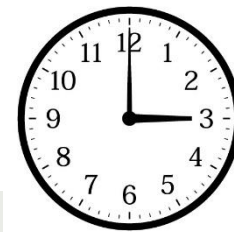
高等部時間割

曜	月		火		水		木		金		
類型	生活	社会	生活	社会	生活	社会	生活	社会	生活	社会	
1	日常生活の指導①		日常生活の指導①		日常生活の指導①		日常生活の指導①		日常生活の指導①		
2	国語	数学	数学	美術	作業	作 業 農 工 木 工 手工芸 デジタル	生活単元学習		国語	職業①	
3	数学 (道徳)	国語 (道徳)	家庭				作業	社会		作業	職業②
4	体育	自活									
	日常生活の指導②										
5	社会	体育	自活	英語	理科	清掃 SHR		美術	理科	家庭	音楽
6	総合		音楽							総合	特活
	清掃 SHR		清掃 SHR			清掃 SHR				清掃 SHR	

国語	基礎的な読み書き、聞く話す能力の向上・基礎的な文章の理解力や表現力の育成
社会	社会情勢の様子、働きや移り変わりについての理解 成人としての知識や法律の理解 公共施設や公共物などの働きの理解や活用
数学	生活に必要な数量や図形に関する理解 情報に関する基礎知識や技能の向上と活用
理科	自然の仕組みや働きについての理解 自然を愛する豊かな心の育成
音楽	表現及び鑑賞能力を伸ばし、音楽活動への意欲向上 生活を明るく楽しいものにする習慣の育成(余暇活動)
美術	造形活動による豊かな情操につながる表現及び鑑賞の能力の向上
保健体育	健康や安全についての理解 心身の調和的発達や豊かな生活を営む態度の育成(余暇活動) 心身の発育・発達に応じた適切な行動や健康・安全に関する理解
英語	日常的な事柄について英単語の理解 英語によるコミュニケーション能力の育成
職業	勤労の意義を理解し、職業生活に必要な知識・技能・態度の育成 技能検定の取得に向けた知識・技能・態度の育成
家庭	明るく豊かな家庭生活を営むために必要な知識と技術の習得 自立生活に向けての体験的な学習
道徳	意思表示、連携、感謝、約束を含むゲーム形式での学習 命の大切さを含めた自己肯定感や意欲的な生活態度の育成
特別活動	学校行事、生徒会及び学級活動、学部集会等の集団活動を通し、対人関係の育成や協力する態度の育成 余暇活動の充実
自立活動	個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服しようとする取組を促す

高等部の授業内容

校時間帯



- 登校、更衣 8 : 35
- 1校時 8 : 45 ~ 日常生活の指導①
- 2校時 9 : 35 ~ 学習
- 3校時 10 : 25 ~ 学習
- 4校時 11 : 15 ~ 学習
- 給食 12 : 00 ~ 12 : 20 (日常生活の指導②)
- 12 : 30 ~ 12 : 40 お昼休み
- 5校時 12 : 55 ~ 学習
- 6校時 13 : 45 ~ 学習
- 清掃、更衣 14 : 20 ~
- SHR 14 : 40 ~ 終わりの会
- 下校 15 : 00

支援学校の特徴：教科等をあわせた指導

日常生活の指導①

（自立活動＋国語＋道徳＋体育＋職業）

- ✓ 衣服の脱着、洗面、排泄等の基本的な生活習慣の定着を図る。
- ✓ 身の回りの処理能力を高めるとともに身の回りの整理整頓、清掃活動等日常生活に必要な知識、方法を身につける。
- ✓ ことば遣い、礼儀作法、時間やきまり、あいさつ等社会生活で求められる基本的な社会性を培う。
- ✓ 体力をつける。日常生活のリズムを整える
- ✓ 自分の役割を果たす。仲間と協力してクラス運営を行う。

日常生活の指導②

(家庭＋自立活動)

- ✓ 食事・排泄等の基本的な生活習慣の定着を図る。
- ✓ 食事の準備・片付けを協力して行う。
- ✓ 栄養について考え、食生活の大切さを知る。
- ✓ 自分の生活習慣や学校での取り組みを振り返る。

支援学校の特徴：教科等をあわせた指導

作業学習（社会コース）

（職業＋自立活動）

- ✓ 木工班、農工班、手工芸班、デジタル班の 4つから希望を調査して年間通して1つの班に参加する。
- ✓ 社会生活に必要な基礎的・基本的知識や技能を身につけるとともに、勤労を重んじる態度を養う。
- ✓ 作業学習をとおして、仕事への意欲、基礎的知識、技能を身につけ、みんなと協力しあう態度を育てる。

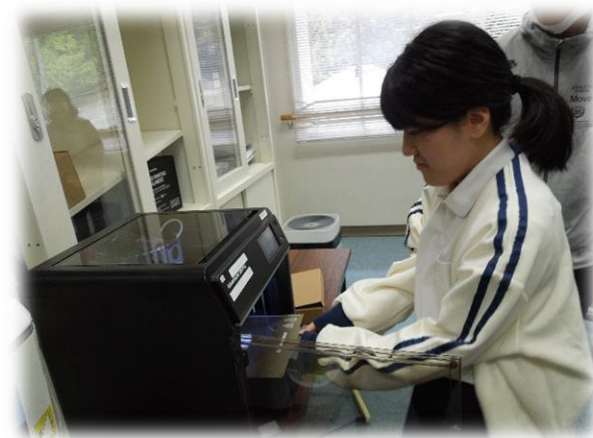
作業学習

農業

木工

手工芸

デジタル



作業

請負作業 りんか編み（ICT活用）



タブレットの手順書に
そって、紙漉き作業に
取り組んだり、目標も
自分たちで打ち込み発
表しています



地域の企業さんからの受注作業に取り組んでいます

支援学校の特徴：教科等をあわせた指導

生活単元学習（地域社会）

（数学 ＋ 社会）

- ✓ 自分たちの地理を知り、社会生活に必要な決まりがあることを知るとともに、それらを守る力を身に付ける。
- ✓ 交通ルールを守り、安全に歩行し、状況に応じた対応ができる。
- ✓ 買い物学習を通してお金の管理や使い方を身に付ける。

職業①

- ✓ 働く意義を理解し、働く態度やマナー、社会人としての身だしなみや心構えを身に付ける。
- ✓ 職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方の工夫について考えられる力を身に付ける。

職業①



職業②

- ✓ 兵庫県特別支援学校技能検定の各部門（喫茶サービス・ビルクリーニング・物流品出しの学習を行う。
- ✓ 使用する道具や機械等の特性や安全な扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱う力を身に付ける。

職業②



教科学習



実験や体験をととした
教科活動が多くあります

教科学習

民族衣装を着て異文化体験



18歳の投票に向け丹波市議会の傍聴



総合的な探究の時間

地域流通接客学習



地域貢献美化作業



特別活動（集会、HRなど）



DX加速化推進事業

◎ねらい

- 社会参加の拡大
- デジタル社会におけるICT機器活用能力の育成
- 生徒のコミュニケーション能力の育成
- 生徒の自己肯定感を高める

◎具体的な取組

- プログラミング学習
- eスポーツ
- 3Dプリンターを活用した学習
- 動画編集 等

プログラミング

論理的思考の育成

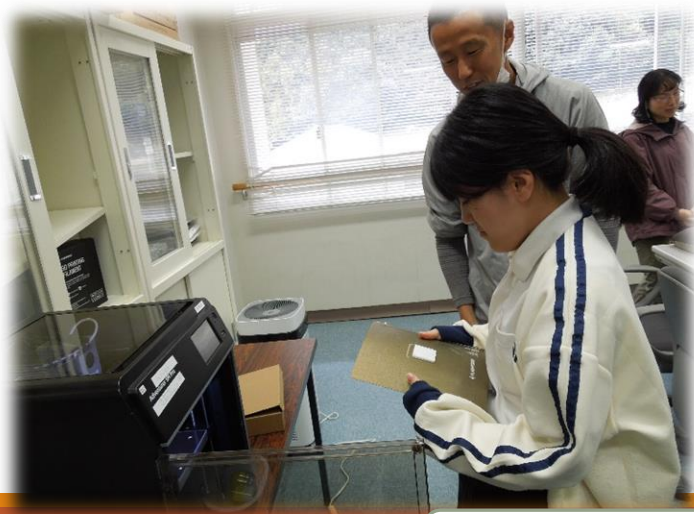
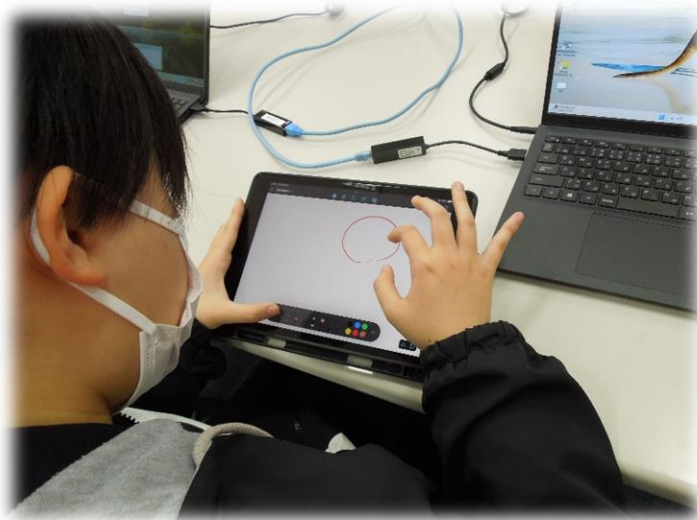
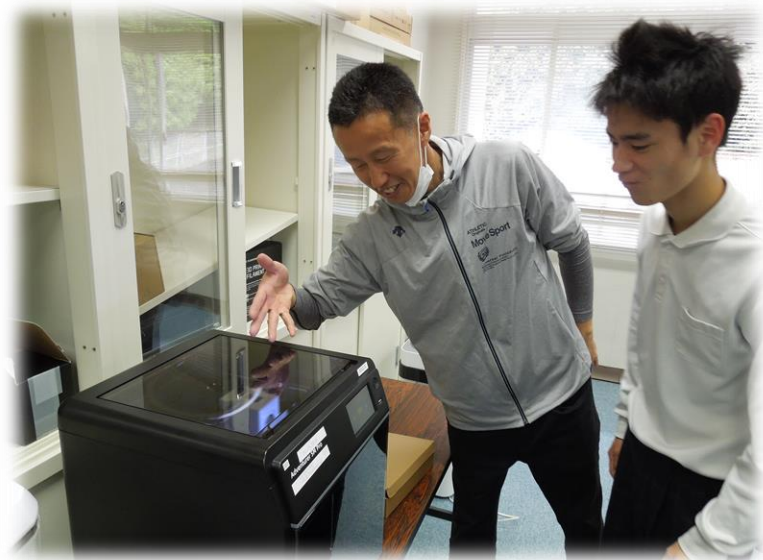


eスポーツ



コミュニケーション能力の育成

3Dプリンター・動画編集



出前授業



高等部行事



- (1 学期) 入学式 対面式 各種検診 運動会
地域流通接客学習 社会体験活動 前期現場実習
認定資格技能検定 奉仕作業 収穫祭
- (2 学期) 後期現場実習 修学旅行 出前授業 学習発表会
マラソン大会 店舗等利用学習 社会体験活動
らぁ祭感謝祭 地域貢献活動
- (3 学期) 図書館利用学習 先輩を囲む集い 卒業を祝う集い
進路就職セミナー 卒業式 など

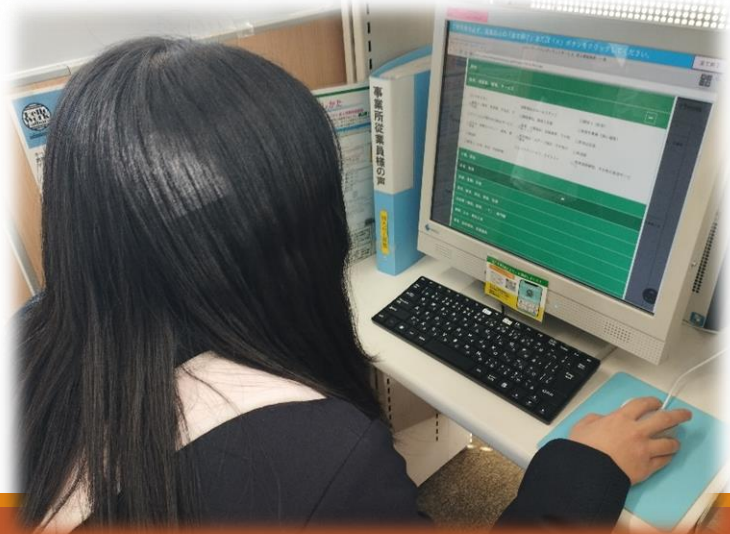
校外学習「店舗等利用学習」 (数学・社会)



校外学習「社会体験活動」 (社会)



校外学習「進路校外学習」 (社会・職業)



実習の流れ

- ① 実習先選定・打合せ（生徒・保護者と相談）
- ② 現場実習事前学習（準備・実習内容確認など）
- ③ 現場実習（春秋 各2週間 校内校外）
- ④ 現場実習振り返り（キャリアカウンセリング）
- ⑤ 現場実習振り返り（報告会、目標設定）
- ⑥ 3年最終現場実習（必要に応じて）

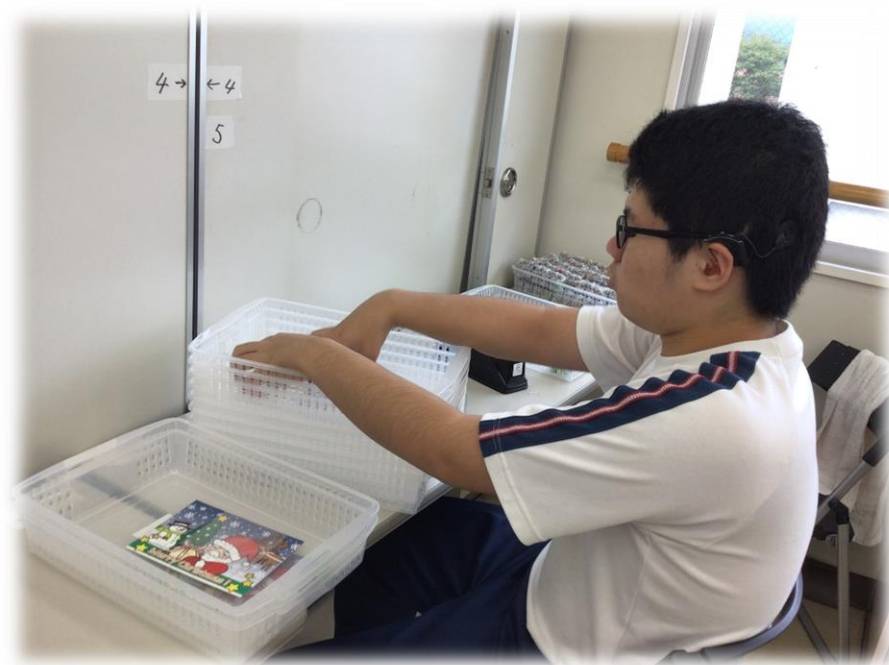
職業（現場実習 春秋 各2週間 校内）

地域の企業より受注した木札の実習作業：穴あけ、焼き、炭磨きなど



職業（現場実習 春秋 各2週間 校内）

地域の企業さんからの受注作業に取り組んでいます



職業（現場実習 春秋 各2週間 校外）



キャリア教育の充実（総合的な探究の時間）

キャリアカウンセリング（現場実習振り返り）

自己の実習の振り返りを行い、自己と向き合う機会とし、次のライフステージに向け、振り返る

令和元年度 キャリア・カウンセリング

＜高等部 年 組：氏名



- 1 今回の現場実習の目標を確認し、評価しよう。 ア 達成できた
イ あまり達成できなかった
ウ 達成できなかった
- 2 今回の仕事内容をふりかえってみよう。
- 3 実習中に頑張ったこと、ほめられたことを書いてみよう。
- 4 実習中に注意されたことや反省したことを書いてみよう。
- 5 実習中に困ったことがあれば書いてみよう。（ア～エの場合は○で囲む、オは下に書き込み）
ア あいさつしたが 相手に伝わらなかった。
イ 説明してもらっている内容が わかりにくかった。
ウ 立ち仕事で 体力が限界に達していた。
エ 今回の仕事は 自分には合わないかもしれないと感じた。
オ その他 こんなことがあった、感じたこと思ったことがあるなど。

実習場所と日程は
内容：
.



卒業後の進路		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
就 職		4	2	4	2
進 学		0	0	1	0
通所施設	重心施設	0	0	0	0
	地域活動 支援センター	0	0	1	0
	生活介護	3	1	2	3
	自立・生活訓練	0	0	0	0
	就労継続A型	0	1	2	2
	就労継続B型	7	3	4	2
	就労移行支援	4	2	2	0
入所施設		1	1	3	2
その他		2	2	2	0
計		21	10	21	11

令和3年度

就 職：丹波医療センター、来古里（スタッフ）、咲楽荘（丹波篠山市）、
大地農園

福祉施設：就労移行→志進館

就労B型→シゴトバ（丹波篠山市）、ワークホームもあ、
ゆめふぁーむ（西脇市）、きらめきワーク、来古里、
メガデルガーデン、たんば園

生活介護→姫路学園（姫路市）、ホットホーム穏樹（西脇市）、
ライフスクールのあ（和泉市）、マザーハウス
（丹波篠山市）等

令和4年度

就 職：共立合金製作所柏原工場、フレッシュバザール山南店

福祉施設：就労移行→志進館、就労A型→ワークスペースsora（丹波篠山市）

就労B型 →来古里、アトリエはあもにい（丹波篠山市）

コーエン（丹波篠山市）、あすLABO（尼崎市）

生活介護 →マザーハウス （丹波篠山市）等

令和5年度

就 職：トキハ産業、イズミゆめタウン、住友ゴム、村上寺社工芸社

進 学：京都府立福知山高等技術専門校

福祉施設：就労移行→志進館

就労A型→F-union、ネクスト（西脇市）

就労B型→ワークホームもあ、ステラ（丹波篠山市）、

あたか（尼崎）、ドリーム甲子園（西宮）

地域活動センター→こぶし

生活介護→マザーハウス（丹波篠山市）、ホットホーム穂樹（西脇）

育成苑、みつみ学苑

令和6年度

就 職：神戸トヨペット株式会社、株式会社しまむら

福祉施設：就労A型→ F-union、ワークスペースSora

就労B型 →来古里、ニコマルプラス

生活介護 →みずほの家（丹波篠山市）、さつき（伊丹市）

育成苑、みつみ学苑

I 卒業時点で就労を目指す場合…

■就職

- 一般企業に障がい者雇用として就職
- 企業に雇用されている方は現在ごく少数
- ほとんどがパート職員で正社員の雇用は少数

■特例子会社

- 一般企業が障がい者を使用するために作った子会社
- 雇用されている大多数が障害者
- 配慮された職場環境の中で、個々の能力を発揮する機会の確保

■就労継続支援A型

- 事業所で雇用契約を結ぶ
- 最低賃金や社会保険の保証
- 経験を積むことによって一般就労へ移行

Ⅱ 卒業後 1 ～ 2 年後に就労を目指す場合…

■ 職業訓練校 等

- 1 年間の職業訓練
- 途中で就職が内定すれば途中退校もあり得る
- 授業料はかからない

■ 就労移行支援事業

- 卒業後 2 年以内の就労を目指す
- 基礎的訓練や企業での実習を実施
- 本人の適性を見極めながら就労できるように訓練

Ⅲ 働きながら、社会性や職業的な力を身につけ、生活のリズムを整えたい場合…

■就労継続支援B型

- 事業所によって作業内容等は違っているが、じっくり時間をかけて就職の機会を見つける人が対象。＜注意＞B型の事業所の利用は原則として、事前に就労移行支援事業所で「就労アセスメント」を行い、その「アセスメント評価」が必要。

■自立訓練事業（機能訓練・生活訓練）

- 入所施設や病院退院後など身体機能の回復が必要な人あるいは学校卒業後で日常生活能力の向上（食事や家事等）に支援が必要な人が対象。（期限2年）

■生活介護事業

- 日常生活において常に介護支援が必要な人に対し、生活訓練や支援、創作活動、軽作業を行い能力の向上をはかる（障害支援区分3以上、入所支援施設は区分4以上の人が対象）

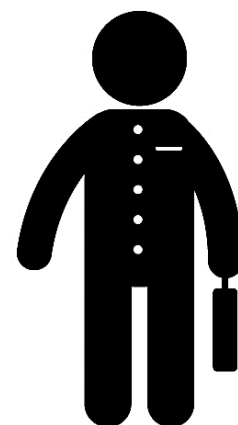
■地域活動支援事業

- 生活支援事業として丹波市が主体として行う行事
- 創作的活動、生産活動、社会との交流の場の提供

■日中一時支援

- 障がい者等の見守り、社会に適應するための日常的な訓練等の場を提供

服装等



- (1) 本校は制服着用を原則とする。
- (2) 作業服は必要な生徒のみ着用する。
- (3) 体操服にて日中活動を行う。
- (4) 通学用靴の指定はなく、華美でないものを準備する。
その他体育館シューズ、上履き、運動靴を準備する。
いずれも指定はなし。
- (5) 冬季は華美でない防寒着の着用を準備する。

❖生活のきまりより抜粋

その他のきまり



- (1) 時間を守り行動する
- (2) 金銭や物の貸し借りはしない
- (3) 児童生徒証は、いつも携帯する
- (4) 靴は、体育館シューズ、上靴、下靴の区別をして使用する
- (5) 公共物を破損した場合は、速やかに届け出る
- (6) 終業後は、速やかに下校する
- (7) 部活動等で放課後に活動する場合は、16時30分下校とする
- (8) 頭髪は、常に清潔と整髪を心がける
- (9) 装飾品は身につけない
- (10) 学校に不必要なものは持ち込まない など

通学方法はいろいろあります

1. スクールバス停まで保護者送迎→スクールバス
2. スクールバス停まで**単独（自力）** →スクールバス
3. 最寄公共交通機関駅まで保護者送迎→**公共交通機関利用**→ JR黒井駅からスクールバス
4. 最寄公共交通機関駅まで**単独（自力）** →**公共交通機関利用**→ JR黒井駅からスクールバス
5. 学校まで**単独（自力）**
6. 学校まで保護者送迎

各通学手段は許可制です

バスは4台あります

スクールバス（R7）



山南・柏原コース（中型）

J A山南（7:35）→山南支所→丹波の森公園→学校

青垣・氷上コース（中型）

J A青垣（7:40）→四季菜館→J R石生駅西→学校

市島コース（小型）

吉見友愛センター（8:25）→学校

柏原・黒井コース（小型・リフト付）

丹波の森公苑（8:05）→J R黒井駅→学校

学校周辺地図



入学者選考に係る年間計画（R7年度）

内容	月日	対象者
入学相談	令和7年6月2日(月)～ 令和7年6月30日(月)	本校受検を希望する中学2・3年生並びに 担任、保護者
体験入学	令和7年7月28日(月)	本校受検を希望する中学3年生並びに 担任、保護者
	令和7年11月18日(火) 令和7年11月19日(水)	本校中学部在籍3年生グループ① 本校中学部在籍3年生グループ②
入学志願者説明会	令和7年12月25日(木)	本校受検を希望する在籍中学校の担任
入学者選考	令和8年2月19日(木)	
合格発表及び入学 説明会	令和8年2月27日(金)	
再募集	令和8年3月6日(金)	
合格発表及び入学 説明会	令和8年3月10日(火)	
サポートファイル 引継ぎ会	令和8年3月16日(月)	合格者の在籍中学校の担任並びに 保護者

高等部出願資格

❖高等部入学者選考による

1. 学校教育法施行令第22条の3に規定する者及び教育上、特別な取り扱いを要する者

- | | |
|---|--|
| 一 | 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度のもの |
| 二 | 知的発達の遅滞が前号に掲げる程度に達しないもののうち、社会生活への適応が著しく困難なもの |

2. 本校通学区域に住所を有する者

丹波市

丹波篠山市（一般就労を目指す生徒）

本校は知的障害者を対象とする特別支援学校です



高等学校とは教育課程が大きく異なります



卒業後は、特別支援学校卒業の資格が得られます



学校見学・在校学校進路相談・体験入学をとおして
学習内容・進路を生徒・保護者とも理解され
進学先を決定されますよう
ご指導をよろしくお願いいたします